

1 管内の概況

(1) 市町村合併

平成の大合併の進展に伴い、当管内でも浜田市と那賀郡の1市4町村、江津市と邑智郡桜江町の枠組みで合併に向けての協議が進められた。江津市と桜江町は、平成16年10月1日に合併を行い、新「江津市」面積268.51km²、人口27,821人（平成17年10月1日国勢調査値）の新市が発足した。また、浜田市と那賀郡4町村は平成17年10月1日に合併し、新「浜田市」面積689.44km²、人口63,128人（平成17年10月1日国勢調査値）の新市が発足した。

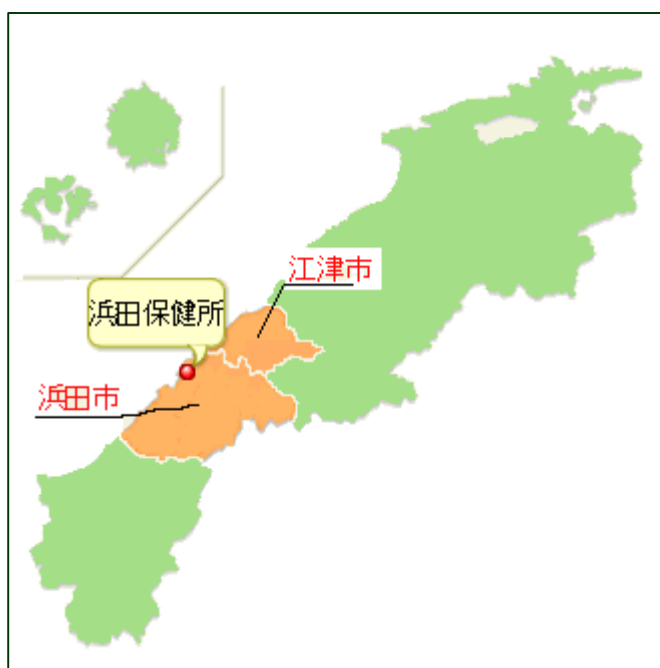
(2) 行政区域、地理的条件、交通事情

当所は、島根県西部に位置する浜田市に所在しており、平成23年度末の行政区域としては、浜田市、江津市の2市を管内としている。

管内の地理的条件は、日本海に面した海岸部を有するものの、山地が海岸線まで迫っており、総じて平野部は狭隘である。面積は957.95km²で、県全体の14.2%を占めているが、大部分が中山間地域に位置する林野となっている。

交通事情は、JR山陰線と国道9号線が海岸線に沿って東西に走り、また、在来の国道186号線が広島方面へ連絡している。さらに、平成3年に全線開通した中国横断自動車道が浜田市と広島市とを1時間半で結び、さらに平成15年には江津道路も開通し京阪神、九州方面との連絡時間も大幅に短縮された。

しかし、地域全体としてはバス路線が主要な公共交通機関であり、過疎地域で運行回数も少ないため、自家用車の使用に頼らざるを得ない状況である。



(3) 人口と高齢化の推移

管内の人口は、平成23年10月1日現在で86,642人（推計人口）で、県全体の12.2%を占めている。国勢調査に基づく管内の人口推移では、昭和30年をピークとしてその後の減少傾向は明らかで、平成7年以降、10万人を割り込んでいる。

また、稼働年齢層の県外転出と出生率の低下に伴って人口の高齢化が進んでおり、平成23年10月1日現在で管内の高齢化率（65歳以上の高齢者が人口に占める割合）は、30.9%、後期高齢者率（75歳以上の高齢者が人口に占める割合）は18.2%となっており、県平均のそれぞれ28.9%、16.9%を大きく上回っている。

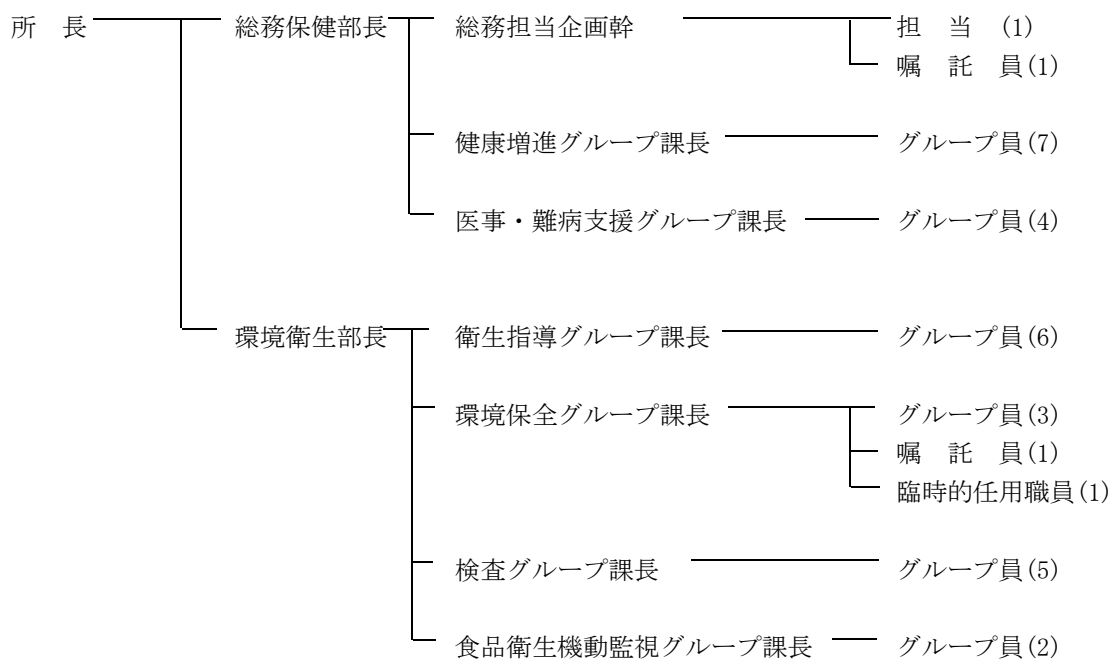
2 組織及び業務

(1) 職種別職員数

(平成24年3月31日現在)

	所長	総務保健部	環境衛生部	合計
行政職		6	8	14
事務		6	4	10
技術			4	4
医療職	1	10	11	22
医師	1	1		2
保健師		6		6
管理栄養士		1		1
診療放射線技師		1		1
歯科衛生士		1		1
臨床検査技師			4	4
獣医師			4	4
薬剤師			3	3
技能労務職			2	2
予防技術員			2	2
嘱託員		1	1	2
事務補助		1		1
廃棄物監視業務			1	1
臨時的任用職員			1	1
浄化槽法定検査指導啓発事業事務補助			1	1
合計	1	17	23	41

(2) 組織図



(3) 業務の概要

担当部・グループ名		業 務 内 容
総務保健部	総務担当	◇人事・服務 ◇庶務事務 ◇福利厚生 ◇統計調査(地域保健・健康増進事業報告、衛生行政報告例、人口動態調査)
	健康増進グループ	◇健康長寿しまね推進事業 ◇精神保健福祉対策 ◇成人・老人保健対策 ◇健康づくり対策 ◇生活習慣病予防対策 ◇母子・乳幼児保健対策 ◇栄養改善対策 ◇歯科保健対策 ◇地域保健専門職員研修 ◇学生実習(保健師・栄養士)
	医事・難病支援グループ	◇医療提供体制の整備 ◇保健医療計画 ◇医師等医療従事者確保 ◇臓器移植等 ◇特定疾患対策 ◇感染症(結核)対策 ◇エイズ対策 ◇原爆被爆者対策 ◇難病患者支援対策 ◇ハンセン病対策 ◇緩和ケア対策 ◇医療安全相談
環境衛生部	衛生指導グループ	◇薬局等医薬品販売業の許可、指導 ◇毒物・劇物・麻薬・覚せい剤 ◇旅館・公衆浴場・理容所・美容所・クリーニング所等生活衛生関係の営業許可 ◇温泉 ◇献血 ◇感染症予防対策 ◇食中毒の防止対策 ◇食品衛生関係の営業許可、指導 ◇水道・飲料水 ◇狂犬病予防 ◇動物愛護
	環境保全グループ	◇環境保全の普及啓発等 ◇地域環境保全計画の企画推進 ◇大気汚染防止対策 ◇フロン対策 ◇ダイオキシン類対策 ◇土壌汚染対策 ◇浄化槽対策 ◇水質汚濁防止対策 ◇廃棄物の減量化・適正処理対策 ◇建物の衛生確保対策 ◇ネズミ・衛生害虫相談 ◇公害等苦情処理 ◇大気環境常時監視テレメータシステムの管理運営
	検査グループ	◇公害検査 ◇環境衛生検査 ◇食品等の試験検査 ◇食中毒・感染症検査 ◇臨床検査
	食品衛生機動監視グループ	◇食品関係施設の広域的監視・指導

《総務担当》

1 総務事務

職員の人事・給与・福利厚生事務及び会計事務を行う。

2 防災及び災害対策関係業務

所内における防災体制の確立や緊急連絡網の整備並びに通信訓練の実施。

3 安全衛生委員会の開催

職員の危険又は健康障害の防止及び健康の保持増進に関する事項を調査審議した。

開 催 日	開 催 場 所
平成24年3月16日	浜田合庁別館 第1会議室

4 情報化の推進

(1) 保健所職員研修

情報セキュリティ対策に関する研修を実施した。(1回)

(2) ホームページを活用した継続的な情報提供

5 統計調査

○衛生行政報告例(年度報・隔年報)

○地域保健・健康増進事業報告(年度報)

○人口動態調査(毎月)

6 学生実習、講師派遣

(1) 学生実習

○地域看護学実習等〔担当：健康増進G〕

…島根大学医学部(9名・5日)、島根県立大学短期大学部(4名・5日)、
武庫川女子大学(1名・5日)、園田学園女子大学(1名・5日)

○行政体験実習〔担当：総務担当〕…島根県立大学(3名・2日)

(2) 講師派遣

浜田医療センター附属看護学校、浜田准看護学校

《健康増進グループ》

1 健康長寿しまねの推進

島根県では国に先立ち、平成11年8月「健康増進計画」（健康長寿しまね）を策定し、健康長寿しまね推進会議を中心に県民運動として健康づくりに取り組んできた。この取り組みの一環として、浜田圏域においても平成12年度に浜田圏域健康長寿しまね推進会議を設置し「浜田圏域健康長寿しまね推進計画」（平成13年度策定）をもとに運動を展開してきた。

中間年となる平成17年度には、中間評価を行い圏域の課題を整理し、活動テーマを「脳卒中死亡率の減少」と「壮年期の自殺予防」として圏域計画の推進を図ってきた。平成19年度の「島根県健康増進計画」（健康長寿しまね）の見直しに伴い、平成20年度には「浜田圏域健康長寿しまね推進計画～目標値改訂版～」を作成し、具体的な目標について再度見直しを行ったとともに、平成22年度までの計画期間をスライドさせ、最終年度を平成24年度とした。

この間、「禁煙推進」「歯と食」「運動・健康づくり」「心の健康づくり」の4つの部会を中心に健康づくりに取り組みを進めてきたが、平成22年度からは「運動」と「心」を統合させ「運動・心の健康づくり」とし、3部会として健康づくり、生きがいつくり、要介護状態の予防を三本柱に「健康長寿しまね」県民運動をより一層推進している。

(1) 圏域健康長寿しまね推進会議事業の実施状況

平成23年度浜田圏域健康長寿しまね推進事業実績

区分	事業名	事業内容
①	圏域会議の運営 圏域健康長寿しまね推進会議の運営	1. 圏域健康長寿しまね推進会議(構成団体数 31) (1) 総会(年2回) ①6月23日 役員改選、事業計画、県推進会議報告、島根県健康調査暫定値結果報告等 ②12月8日 健康づくりグループ及び標語の表彰式と兼ねた各部会の中間報告 (2) 部会 ・禁煙推進部会 (①6月23日②3月15日) ・歯と食の部会 (①6月23日②8月8日③3月8日) ・運動・心の健康づくり部会 (①6月23日②3月9日) 2. 健康づくりグループ表彰 圏域表彰:5グループ 対象:健康づくりに取り組んでいる地域または職場内のグループを表彰する。 表彰式:12月8日開催 (県健康づくりグループ及び標語表彰披露、7024よい歯のコンクールと料理コンクール圏域特別賞の合同表彰式) ・活動交流の場として、各受賞者及び各受賞グループが日々の活動を発表 3. 情報発信 ・浜田保健所ホームページでの健康情報等発信及びまめなたよりの発行 4. 圏域会議知名度調査実施 ・3つのイベントを通して来場者への聞き取り調査を実施
②	圏域計画推進事業 1. 禁煙推進部会	1. たばこに関する正しい知識の普及啓発 街頭啓発(禁煙週間) 5月31日(火) ゆめタウン浜田にてチラシ・グッズ配布 庁内放送による啓発 5月31日浜田合同庁舎にて放送による啓発とポスター掲示 たばこに関するパネル展示(合庁1階) 5月31日(火)～6月6日(月) 禁煙支援のための相談 5月31日浜田保健所にて相談 2. 未成年者への喫煙防止対策の推進 (1) 小学校、高等学校における防煙・禁煙教室の実施 ・浜田市立美川小学校17名参加(7月6日) ・江津市立江東中学校44名参加(9月28日) ・浜田市立岡見小学校76名参加(10月12日) ・浜田高校定時制10名参加(11月16日)

区分	事業名	事業内容
② 圏域計画推進事業	1. 禁煙推進部会	<ul style="list-style-type: none"> ・浜田市立今福小学校16名参加(11月28日) ・江津市立江津中学校85名参加(11月28日) ・浜田市立弥栄小学校23名参加(1月31日) ・江津市立江津中学校88名参加(2月15日) ・江津市立江東小学校21名参加(2月16日) ・江津市立郷田小学校11名参加(3月7日) <p>(2) 啓発パネルの展示 県立大学浜田キャンパスで学生を対象に展示(期間:6/24~7/20)</p> <p>3 喫煙者の禁煙支援対策の推進 禁煙指導機関のホームページへの掲載</p> <p>4 受動喫煙防止対策の推進</p> <p>(1) たばこの煙のない飲食店の拡大 新規5店舗登録 計37店舗</p> <p>(2) たばこの煙のない理美容店の拡大 新規登録:浜田地区美容組合23店舗</p>
	2. 歯と食の部会	<p>1 元気はつらつ! 歯ッピー食体験の開催(11月6日) 場所:浜田市金城町 ふれあいジム金城 参加者:地域住民200名 【歯のコーナー】歯科健診、相談、ブラッシング指導、パネル展示、チラシ配布 等 【食のコーナー】甘粥の試食、米粉の普及、マゴタチワヤサシイの普及、食べ物あてクイズ パネル展示、チラシ配布 等 【健康長寿しまね推進会議事務局コーナー】簡易腹囲測定メジャー『腹囲くん』体験 手作りメジャーの配布等</p> <p>2 7024よい歯のコンクールの開催 ※歯科医師会浜田江津支部主催事業の共催 応募期間:9月1日~10月20日 応募者:20名 最優秀賞1名、優秀賞4名</p> <p>3 「わが家の一流シェフin島根」料理コンクール一次審査実施 圏域からの応募料理一次審査実施 審査会:9月28日(事前に部会員全員による書類審査実施) 応募者:75名 圏域代表料理:夏野菜のカリッとサラダ 圏域推進会議特別賞:三色そばろ井</p> <p>4 歯の衛生週間、むし歯予防デー及び食育月間の普及啓発 内容:6月20日 ゆめタウン浜田 地域住民300名を対象に食育チラシ等配布 11月6日、11月13日に「いい歯の日キャンペーン」実施(既存イベントに併せて)</p> <p>5 健康づくり応援店の拡大 外食を利用する人の健康管理支援によるメニュー栄養成分表示と栄養情報提供 新規登録店舗数 3店舗 総店舗数53店舗(平成24年3月現在)</p> <p>6 「マゴタチワヤサシイ・いい歯で健康」の普及、啓発 リーフレットを食育月間キャンペーン、元気はつらつ!歯ッピー食体験や各市のイベント事業 等を活用配布し、歯と食の健康づくりについて地域住民に対して普及啓発実施</p>

区分	事業名	事業内容
② 圏域 計画 推進 事業	3. 運動・ 心の健 康づくり 部会	<p>1 早おき、体そう、朝ごはん、はみがきチャレンジの実施</p> <p>(1)小学生:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15日以上取り組んだ人：716人 ・(再掲)40日以上取り組んだ人：44人 <p>(2)一般:36人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15日以上取り組んだ人：一般2人、親子32組 ・(再掲)40日以上取り組んだ人：一般2人、親子5組 <p>2 職場の健康づくり講演会及び優良事業所表彰の開催</p> <p>【主催】 浜田労働基準監督署、島根県産業保健推進センター、浜田地域産業保健センター、 (社)島根労働基準協会浜田支部、浜田保健所</p> <p>【共催】 全国健康保険協会島根支部</p> <p>開催日:11月18日 場所:浜田合同庁舎大会議室 参加者:108人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演「労働者の心の健康づくりについて」：労働基準監督署長 ・事業所の健康づくり活動優良事業所表彰 会長賞：1 奨励賞：2 特別賞：1 ・講演「職場におけるメンタルヘルス対策」： メンタルヘルス対策支援センターメンタルヘルス対策促進員
		<p>3 普及啓発活動</p> <p>(1)浜田版介護予防体操「元気アップ！まめなくん体操」の普及及びリーダー育成研修会の開催</p> <p>日時及び場所:11月2日 江津市民体育館</p> <p>内容及び参加者:講演、情報交換及び実技指導 136名</p> <p>(2)自殺予防対策に関する啓発「世界自殺予防デーキャンペーン」</p> <p>日時及び場所:9月9日 JR浜田駅、江津グリーンモール</p> <p>内容及び参加者:啓発グッズの配布、幟の設置</p> <p>(3)運動・健康づくり啓発活動「シマネスクくにびき学園」</p> <p>日時及び場所:9月9日 いわみーる</p> <p>内容及び参加者:「介護予防の体操」 13名</p>

(2)脳卒中発症状況調査の実施結果

脳血管疾患は、死亡原因の第3位と依然として高い割合を示し、要介護状態の原因疾患においても上位を占めており、医療・介護の両面から脳卒中予防対策は重要な課題である。

島根県においても、①再発すると重症化しやすいこと②働きざかりの年齢層で発症が減らないこと③初発時の軽症な情報が市町村へ入りにくいことなどの課題があり、壮年期の再発予防に重点を置いた取り組みが必要である。

そこで、脳卒中発症状況に関する基礎データを把握し、疫学的見地にたった分析を行い、脳卒中对策の評価指標として活用するため調査を実施した。

①調査対象医療機関

・各圏域で選定した病院(但し、精神科、整形外科、眼科、産婦人科等内科以外の診療科を単独で標榜している機関を除く。)

②調査対象情報

- ・脳卒中を発症して治療した人の診療情報。但し、以下の場合は除く。
- ・緊急処置のみで退院(死亡も含む)、転院紹介した場合。
- ・診断名が不明な場合。
- ・脳卒中を主目的の治療疾患としない場合。(他の疾患に合併して治療する場合)
- ・急性期の治療終了後、リハビリ等の目的で転院してきた場合

③調査時期

- ・平成17年から2年に1回とし、奇数年に調査を行う。

④実施結果

表 1 報告件数

浜田市	149
江津市	61
合計	210

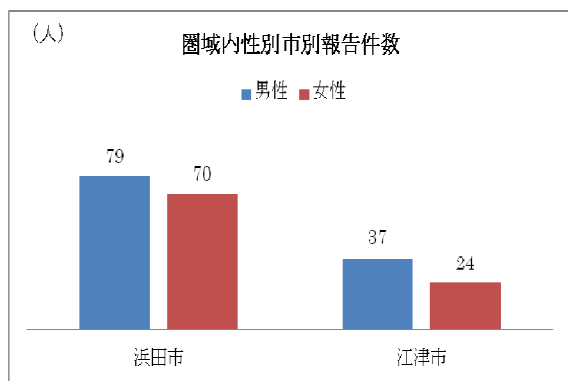


図 1 市別性別報告件数

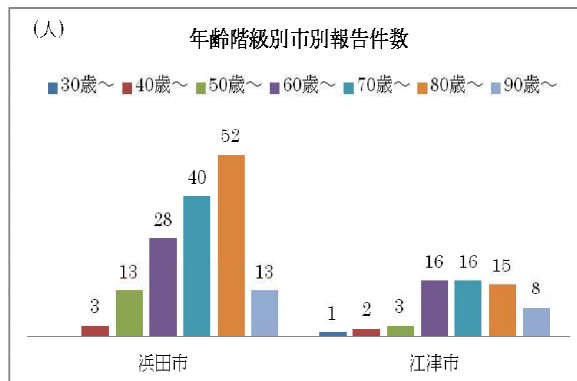


図 2 市別年齢階級別報告件数

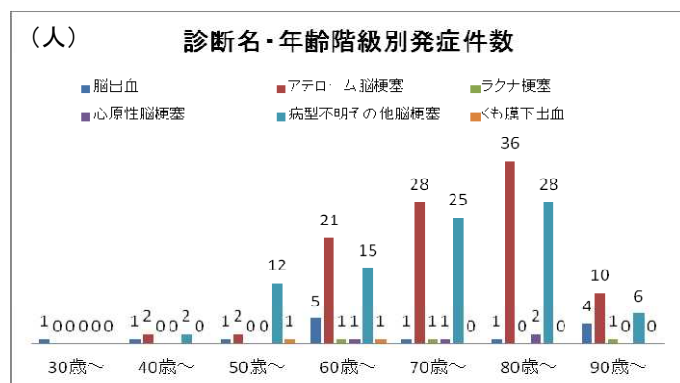


図 3 診断名別 年齢階級別発症件数

2 成人保健対策

(1) 成人・高齢者の健康増進事業の実施

平成19年度まで、老人保健事業として実施してきた基本健康診査等について、平成20年度からは、特定健康診査及び特定保健指導として、医療保険者に実施が義務づけられた。また、75歳以上は後期高齢者医療広域連合の保健事業の一環としての健康診査として実施されている。

(2) がん検診

主な実施主体は市町村であるが、この外に事業所で行う検診や医療機関で行う人間ドック等などがある。圏域内の受診状況（市町村実施分）を見ると、過去5年間、ほぼ横ばいで推移している。

表2 がん検診の実施状況

(単位：人、%)

年度		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
項目						
胃がん	対象者	40,250	42,749	42,000	42,011	41,905
	受診者	2,034	1,842	1,686	1,722	1,612
	要精密	179	170	172	166	150
	受診率	5.1	4.3	4.0	4.1	3.8
子宮がん	対象者	30,458	30,184	31,783	31,777	31,644
	受診者	1,844	1,842	2,258	2,802	2,647
	要精密	6	9	20	35	45
	受診率	6.1	6.1	7.1	8.8	8.4
乳がん	対象者	24,617	25,136	26,912	26,879	25,472
	受診者	1,415	1,558	2,448	2,245	2,461
	要精密	49	41	146	130	167
	受診率	5.7	6.2	9.1	8.4	9.7
肺がん	対象者	40,250	42,749	42,000	42,011	41,905
	受診者	3,739	2,783	3,956	3,508	3,108
	要精密	107	101	129	125	101
	受診率	9.3	6.5	9.4	8.4	7.4
大腸がん	対象者	40,250	42,749	42,000	42,011	41,905
	受診者	4,018	3,956	4,143	4,127	4,902
	要精密	161	278	284	226	311
	受診率	10.0	9.3	9.9	9.8	11.7

(2)生活習慣病予防対策事業の実施状況

表3-1 地域・職域連携推進事業の実施状況

事業名	実施内容
地域・職域連携健康づくり推進協議会事業	<p>①浜田圏域・地域職域連携推進推進協議会の開催（1回） 第1回 H23.9.29 参加：8団体、9名 ○協議会に先立ち、浜田圏域の事業所に対して基礎調査を実施した。 対象事業所：浜田圏域の商工会議所、商工会の会員事業所2,817事業所 調査期間：4月～6月 調査内容：基本健診、がん検診、各種健康対策事業（運動・たばこ・脳卒中・メンタルヘルス等）の取組状況 回答数：147事業所（回答率5.2%） ○協議会開催内容 ・「事業所の健康づくり基礎調査」の集計結果及び今後の対策について ・情報提供（協会けんぽ、浜田保健所）</p> <p>②職場の健康づくり講演会 H23年11月18日 参加者 95名（83事業所） 共催：浜田労働基準監督署、島根県産業保健推進センター、 島根労働基準協会浜田支部 後援：全国健康保険協会島根支部 （内容） 健康づくり優良事業所表彰（4事業所） 講演：「労働者の心の健康づくりについて」 （浜田労働基準監督署長 白名弘氏） 「職場におけるメンタルヘルス対策」 （メンタルヘルス対策支援センターメンタルヘルス対策促進員 加納美代子氏）</p> <p>③江津市職域保健部会の参画（2回）</p> <p>④出前講座の実施 計2回（メンタルヘルス）</p>

表3-2 糖尿病対策事業の実施状況

名称	実施時期	参加者	内容
浜田圏域糖尿病対策検討会議専門部会	平成23年5月30日	医師会代表、糖尿病専門医、 眼科医、歯科医師会、浜田市、江津市、保健所 参加者15名	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度の糖尿病対策について マニュアルの見直しについて 合併症管理について 世界糖尿病デーの取組みについて
浜田圏域糖尿病対策検討会議	平成24年3月5日	医師会代表、糖尿病専門医、 眼科医、歯科医師会、地域産業保健センター、糖尿病療養指導相談会、県栄養士会浜田地区会、浜田市、江津市、保健所 参加者16名	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度浜田圏域糖尿病対策の状況 糖尿病対策推進会議の取組 各団体の取組 ブルーライトアップイベントの取組 マニュアルの更新報告 合併症対策について協議
浜田ブルーライトアップ実行委員会	平成23年6月～11月	浜田ブルーライトアップ実行委員会メンバー 6回参加	「世界糖尿病デー」ブルーライトアップイベント実施に向けて内容、役割等
糖尿病対策関係者研修会	平成22年11月27日		保健所主催の研修は未実施。関係者へ研修案内を実施 石見糖尿病談話会(H23.4.27, H23.8.19) 日糖協島根県支部糖尿病療養指導研修会(H23.9.4) 糖尿病腎症講演会(H23.11.4) 「浜田ブルーライトアップイベント」市民公開講座(H24.11.13)

(3) 地域リハビリテーションの推進

高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して健やかな生活を送るために、リハビリテーション体制の充実と要介護状態になることの予防が重要である。

平成19年度から21年度までの3カ年の推進方策を記した「浜田圏域地域リハビリテーション推進行動計画」に基づき、身近なところで必要なリハビリテーションを総合的に提供できる体制整備を進めてきた。

平成22年度からは、浜田圏域保健医療計画に位置づけ事業を推進しており、圏域内のリハビリテーション体制の現状と課題の具体的検証方法の検討や、介護予防体操「元気アップ！まめなくん体操」の普及、脳卒中地域連携クリティカルパスの運用・評価についての検討を進めてきた。しかし、維持期におけるリハビリテーションの提供体制には課題があり、急性期からの一貫した体制整備がなされていない。

表4-1 地域リハビリテーション浜田圏域会議の開催状況

開催日時	内 容
平成24年2月22日	※脳卒中予防対策連絡会と合同開催 1. 浜田圏域の脳卒中発症者及び退院者の状況 2. 浜田市、江津市の脳卒中对策の報告 3. 維持期リハビリテーション支援体制 参加者19名

表4-2 浜田版介護予防体操「元気アップ！まめなくん体操」普及推進部会の開催状況

開催日時	内 容
平成23年8月3日	1. 体操の普及実績 2. 体操の広報活動について 3. 体操の評価について 4. リーダー育成研修会について 参加者10名
平成23年11月2日	「元気アップ！まめなくん体操」リーダー育成研修会 1. 健康に関するミニ講和 2. 情報交換 3. 実技指導 参加者113名

表4-3 脳卒中地域連携クリティカルパス合同委員会の開催状況

開催回数	内 容
平成23年7月20日	1. 地域連携パスの運用状況 2. 脳卒中地域連携クリティカルパス手順について 3. 浜田圏域脳卒中对策事業に関する報告 4. 意見交換
平成23年12月7日	1. 地域連携パスの運用状況 2. 脳卒中地域連携クリティカルパス手順（修正案）について 3. 浜田圏域脳卒中对策事業に関する報告 4. その他
平成24年3月14日	1. 地域連携パスの運用状況 2. 浜田圏域脳卒中对策事業に関する報告 3. 脳卒中地域連携クリティカルパスについて 4. その他

(4) 脳卒中等情報システム事業の実施

島根県脳卒中等情報システム及び、平成17年から開始している「脳卒中発症者状況調査」から得られたデータを把握・分析し、脳卒中発症予防、再発予防、重症化予防の取り組みを進めてきた。平成20年度には、急性期から回復期のクリティカルパスを4病院（浜田医療センター、済生会江津総合病院、益田赤十字病院、益田医師会病院）を中心に検討・作成し、21年度に運用を開始した。運用と共に、急性期病院が提供する退院連絡票を基に、データの評価分析や管内両市での訪問に活かしている。

表5-1 脳卒中発症者状況調査（平成23年度）

（単位：人）

年齢	区分	脳出血	脳梗塞	くも膜下出血	病型不明	計
～39歳		1	0	0	0	1
40～64歳		6	14	2	21	43
65～74歳		1	25	0	19	45
75歳～		6	67	0	48	121
計		14	106	2	88	210

表5-2 脳卒中等情報システム調整会議等実施状況

◇浜田圏域脳卒中对策検討会

日時	実施内容・状況
平成24年2月22日	※地域リハビリテーション浜田圏域会議と合同開催 1. 浜田圏域の脳卒中発症者及び退院者の状況 2. 浜田市、江津市の脳卒中对策の報告 3. 維持期リハビリテーション支援体制 参加者19名

3 母子保健対策

母子保健対策は、母子保健法、児童福祉法を基本として次の世代を担うこどもたちを心身ともに健康に生み育てるために、思春期から一貫した対策を行っている。地域保健法の全面施行により平成9年度から住民に身近な保健サービスは市町村において実施し、県はより専門的広域的な課題に基づく母子保健事業を実施している。

表6 出生、妊娠届出の状況

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
妊娠届出数	567	611	673	613	628
満11週以内	417	474	568	548	570
満12～21週	110	123	84	55	39
満22～27週	4	3	1	6	5
満28週以上	5	2	2	1	1
不詳	31	9	18	3	13

(1) 母子保健推進体制の充実

母子保健の推進を図るため、関係者による検討会及び研修会を開催した。

表7-1 母子保健推進協議会

開催日時	参加者	内容
平成23年9月1日	浜田医療センター、済生会江津病院、浜田市医師会、江津市保育研究会所長部会、浜田市市立教育研究会養護部会、江津市教育研究会養護部会、浜田市民生児童委員協議会、江津市民生児童委員協議会、浜田市、江津市、浜田市子育て支援センター、江津市子育てサポートセンター、浜田児童相談所、浜田保健所	<ol style="list-style-type: none"> 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 母子保健推進協議会の取り組み経過について 「浜田圏域健やか親子しまね計画」における各関係機関の取り組み状況について 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> 今年度事業計画について（研修会について） 情報提供 <ul style="list-style-type: none"> 感染症情報について (衛生指導グループ 角見主幹)

表7-2 母子保健従事者研修会

開催日時	参加者	内容
平成24年2月23日	管内母子保健従事者46名	<ol style="list-style-type: none"> 事例発表 <ul style="list-style-type: none"> 江津市「赤ちゃん登校日」 (子育てサポートセンター 佐々木 幸恵氏) 浜田市の生活習慣・食生活に関するアンケート調査について (浜田市地域医療対策課 主任栄養士 山本 逸子氏) 虐待予防のための育児不安チェックリストの活用について (浜田保健所 保健師 山根 夏生) 研修報告 <ul style="list-style-type: none"> 国立保健医療科学院 短期研修「児童虐待防止研修」 (浜田保健所 主任保健師 別所 千寿) 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> 指導助言者；小池医院 院長 小池 茂之氏 浜田保健所 所長 竹内 俊介

表 7-3 母子保健担当者会

開催日時	参加者	内容
平成23年8月4日	管内市母子保健担当者、保健所職員 計7名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成23年度の母子保健事業について 2. 各種健診・訪問活動の評価と課題について 3. 意見交換 4. その他

表8 低体重児の出生状況

(単位：人)

項目	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出生数	638	562	605	642	609
低体重児出生数	61	49	54	56	73
出生割合	9.6	8.7	8.9	8.7	12.0

表9 妊婦、乳幼児健康診査等の実施状況

年度		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
妊婦一般	受診票交付数	1,134	1,196	1,346	1,242	1,256
	延受診者数	1,603	1,154	1,244	1,094	1,257
	受診率(%)	141.4	96.5	92.4	88.1	100.1
乳児一般	受診票交付数	1,164	1,196	1,242	1,242	1,244
	延受診者数	891	883	911	893	899
	受診率	76.5	73.4	73.3	71.9	72.3
1歳6カ月	該当児数	641	669	589	607	654
	受診者数	627	630	570	590	628
	受診率	97.8	95.4	96.8	97.2	96.0
3歳児	該当児数	707	597	669	665	618
	受診者数	672	585	639	640	593
	受診率	95.0	98.0	95.5	96.2	96.0

表 1 0 未熟児養育医療給付状況 (平成23年度)

	1,000 g 以下	1,001 ~1,500 g	1,501 ~2,000 g	2,001 ~2,500 g	2,501 g 以上	計
給付件数	3	4	7	0	2	16

表 1 1 育成医療支給認定状況 (平成23年度)

	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡 機能障害	音声・言語 機能障害	心臓障害	腎臓障害	その他	計
給付件数	6	1	0	7	7		8	29

表 1 2 小児慢性特定疾患治療申請状況

(平成23年度実数)

	悪性 新生物	慢性 腎疾患	ぜんそく	慢性 心疾患	内分泌 疾患	膠原病	糖尿病	先天性 代謝異常	血友病等 血液疾患	神経筋 疾患	慢性消化 器 疾患	計
申請件数	7	1	1	4	25	1	3	7	5	2	2	58

表 1 3 特定不妊治療費助成件数

(平成23年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請件数	1	3	3	0	1	4	4	3	7	12	8	8	54

表1-4 市町村母子保健事業一覧(平成28年度)

市町村名		浜田市	江津市	
1122年出生数		465人	177人	
青思 年春 期	講演会・教室 ・フォーラム等	浜田：中高生ヤング子育てサポーター育成事業 金城：母子保健スタッフ研修会 弥栄：赤ちゃんふれあい体験事業、1日パパママ体験(社協事業の協力) 旭：思春期保健教室(浜田高校今分校区) 三隅：小学生赤ちゃんふれあい体験(社協事業への協力)	高校生ヘルシークッキング年1回 クッキング教室等実施	
妊 娠 中	妊娠届出の対応	母子手帳交付とともに保健指導を実施 妊娠届出用紙に虐待リスク把握のアンケート項目を追加している 保健指導・栄養指導・食生活アンケート	母子手帳交付 保健指導、栄養指導 生活アンケートをとり、虐待予防の視点をもって対応	
	健康相談	電話相談、窓口相談(随時) 転入時母子保健サービス紹介とともに保健指導実施 妊婦健康相談(毎週月曜、金曜の午前中) 妊婦さんのためのおっぱい相談(毎月第2月曜の午後)	随時	
	妊婦健診(委託健診)	妊婦一般健康診査(14回)県内医療機関委託、県外も可能	妊婦一般健康診査(14回)県内医療機関委託	
	妊婦歯科健診	1歳6か月健診時希望者のみ実施(浜田・旭・三隅・金城)		
	妊婦訪問	必要時	必要なケース	
	妊婦に関する教室活動	ママパパ学級(準備コース・栄養と歯科コース 計8回)、 ミュージックセラピー(月1回)、おっぱい相談	パパママ教室(年12回)、おっぱい相談(年12回)	
出 生	出生届出時の保健指導	出生届出時に、母子保健・子育て支援サービス紹介、予防接種の説明に加え母子の健康状態把握し、保健指導実施、こんには赤ちゃん訪問のPR	母子の健康状態把握、予防接種手帳の発行、赤ちゃんの手引き配布(健診・相談)、 訪問のPR、母子保健サービスの説明	
新 生 児 ・ 乳 幼 児 期	こんには赤ちゃん事業 *訪問者、継続支援の方法等	訪問者：専門職及び市職員(保健師・委嘱助産師・看護師・栄養士等)、ボランティア等一般の人(子育て応援隊等) 継続支援が必要な対象者に対しては、訪問、乳児健診、その他母子保健事業・子育て支援事業において継続支援する。	保健師・保育士の訪問 ※H23年度より 保育士による訪問を開始する 訪問の状況から必要なケースは保健師が継続、その他必要な支援サービスへの調整などを行う。	
	養育支援訪問事業 *中核機関名、サービス等	中核機関：浜田市子育て支援課 対象家庭に対し、電話、訪問等による積極的アプローチを行い、養育に関する必要時応じたきめ細かい助言指導を行う。困難及び緊急事例については、子ども家庭相談係(要保護児童対策地域協議会調整機関)へ報告し対応を協議、必要に応じ児童相談連絡会(月1回)で関係機関と連携し、対応を検討する。	未実施	
	訪 問	新生児	委嘱助産師保健師による訪問(出生連絡票による希望者、その他希望者、必要時) 必要時保健師による(ハイリスク者) こんには赤ちゃん事業による訪問	病院から連絡訪問依頼ケース(ハイリスク児) 必要なケース(育児不安の強いケース)
		乳児	こんには赤ちゃん事業による訪問 必要時	健診未受診児、要観察児 こんには赤ちゃん事業による訪問
		幼児	必要時	健診未受診児、要観察児
	健 康 診 断	乳児 医療機関 委託健診	乳児一般健康診査(前期・後期)県内医療機関委託	乳児一般健康診査(1か月・10か月)県内医療機関委託
		集団検診	浜田：年12回(4～5か月) 金城：年4回(3～5ヶ月) 旭：年4回(3～5か月) 弥栄：年3回(0～12か月未満) 三隅：年4回4～6か月)	年6回(3～5か月)
		1歳6か月児	浜田：年12回(1歳6か月～1歳7か月) 金城：年4回(1歳6か月～1歳9か月) 旭：年4回(1歳6か月～1歳9か月) 弥栄：年3回(1歳6か月～2歳未満) 三隅：年4回(1歳6か月～1歳9か月)	年6回(1歳6か月)
		3歳児	年12回(3歳3か月～3歳4か月)本庁一括	年6回(3歳4か月～3歳5か月)
		その他	金城：5歳児健診3回(今年度5歳になる児)	
未受診者対策	郵送にて勧奨、次回呼び出し、訪問、園巡回時発達等の確認	電話・訪問		
教 室	離乳食等	各自治区：離乳食講座(乳児健診時年12回) 各自治区：幼児食講習(1歳6か月健診時年12回) 浜田：子育て広場(年12回×浜田5地区)、離乳食教室(毎月第3水曜)、 幼児食講座(年6回) 三隅：みすみ子育て広場 月4回(育児相談、安心ママの日、みすみっ子サロン、 みすみっ子カフェ) 旭・弥栄：育児相談、子育てサロンにあわせて実施 金城：乳1歳半健診5歳児健診時にあわせて、育児相談にあわせて実施(年4回)	年24回(2会場で実施、健康相談と同時) 年6回(乳児健診と同時実施) 子育てサポートセンター主催：ふれあい遊び・赤ちゃん講座・ベビー3B体操など	
	乳児	トークでフレッシュ(月1回)・親子キッドピクス(月1回)・手遊びランラン(月1回) 絵本の会(月2回)・音楽リズム(月1回)、手作り布おもちゃの会(月1回) お楽しみタイム(月1回)、おとうさんと遊ぼう(月1回)、育児相談・測定(週2回)	出前講座：「早寝早起き朝ごはん」「むし歯予防」など 希望により随時開催	
	幼児			
歯 科 保 健	教室	浜田：在宅年4回(フッ化物歯面塗布とあわせて個別歯科指導実施) 金城・旭・弥栄・三隅：在宅年2回(フッ化物歯面塗布とあわせて個別歯科指導実施)	年2回すくすく教室	
	フッ化物塗布	浜田：在宅年4回、各保育園・市立幼稚園年2回ずつ 金城・旭・弥栄・三隅：各保育園で在宅見合わせて年2回	年2回すくすく教室にて歯科検診と同時実施 各保育園・幼稚園(年2回) 1歳6ヶ月健診時(年6回)	
	フッ化物洗口	小中学校(教育委員会の事業)	市内5校で実施(教育委員会事業) ※小学校3校 中学校2校	
子 育 て 相 談	来庁者随時 子育て支援センター育児相談 (週2回、保健師、栄養士、保育士、助産師、歯科衛生士による相談) 金城・三隅・旭：月1回育児相談実施、弥栄：年9回育児相談実施 すこやか相談本庁一括実施(年12回、医師による健康相談)		年24回(2会場で実施、離乳食教室と同時) 子育てサポートセンターにて随時実施(メール・電話等) おっぱい相談(江津会場 年12回)	
	転入時、乳幼児に母子保健・子育て支援サービス紹介、予防接種紹介とともに保健指導実施 浜田市子育て応援隊育成事業 乳児健診時に読み聞かせ及び絵本のプレゼント 乳幼児期からの生活習慣づくりモデル事業 事故予防対策事業 旭・三隅：子育てサロン・広場(社会福祉協議会事業)への職員派遣 三隅：児童館(井野)の開館		子育てサポートセンター事業 ・赤ちゃん登校日 2校実施 ・ブックスタート事業 ・食育講座 ・命の大切さを知るこころの教育(小学生・中学生・高校生セミナー) ・ボランティア育成講座 ・こどもまつり(5月)・クリスマスコンサート(12月)	
	その他子育て支援事業 (ブックスタート事業 他)			
障 害 児 等	ミニ療育教室	風の子委託		
	発達クリニック	年12回すこやか健診(本庁で一括実施)	年12回 発達健康相談	
推 進 体 制	障害児相談等	随時 保育所幼稚園巡回相談 三隅聖こう寮巡回相談 おしゃべり会の開催(障害児を持つ親の会)	保育所・幼稚園等巡回相談13園 前期(5～7月) 後期(11月～随時) 研修会2回	
	会議等	浜田市保健医療福祉協議会 要保護児童対策地域協議会(児童福祉) 浜田市特別支援連携協議会(教育委員会) 母子保健スタッフ連絡会 ケース検討会、小児期からの生活習慣病予防推進委員会(教育委員会) 三隅自治区特別支援教育連絡会	要保護児童対策地域協議会(協議会・調整会議・支援会議等) ごうつすくすく相談ネット協議会(協議会・相談支援チーム会議・連絡会・支援会議等) 健康づくり推進協議会 子育てサポートセンター・支援センター等事業連絡会(年6回)	
	母子保健推進員(人)		0人	
	愛育班員(人)	助産師3人	0人	
	委嘱助産師等(新生児訪問)(人)	助産師2人	0人	

%

DB?

&

%#

%&) \$	%%	\$ % &
% % %\$	\$	\$ %

